

つばき

No.235
2024年12月発行



あいら認定こども園の皆さん
戸締り用心火の用心 一目一回よいことを
来る年が穏やかな一年でありますように！

***** 目次 *****

- P 2・・・持続可能な農業・農協経営をめざして (畠添 洋平組合長 あいさつ)
- P 3・・・第28回JA鹿児島県大会
- P 4・・・認定農業者と語る会
- P 6・・・作物ハイライト・セリ市
- P 7・・・第44回美里あいら農業祭
- P 8・・・JAとところSTGs終了視察受入
- P 12・・・ミニディスクロージャー誌
- P 16・・・年末年始お知らせ



新しい夢 どんどん

育てよう明日を

JAグループ鹿児島



肝付吾平町

<http://www.ja-k-aira.jp/>



持続可能な農業・

農協経営をめざして



代表理事組合長

畠 添 洋 平

農家組合員・地域住民の皆様方におかれましては、日頃より当J Aの事業運営に対しまして、ご理解・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和6年を振り返りますと、農業・農協を取り巻く環境は、依然として国際情勢等による原油・肥料・飼料・生産資材等の価格高騰や子牛価格の低迷、鳥インフル・豚熱等の影響により厳しい状況が続いています。

このような情勢のなか、9月28日に開催されました第73回鹿児島県畜産共進会において、永山克之さん所有牛のうめひさ号が、若雌1区で最優秀賞を受賞されました。ご家族の日々の牛への愛情や絶え間ない努力、畜産農家・行政・関係機関等のご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

ピーマン部会においては、発足32年目を迎

え、販売金額5億円を達成され、東串良町園芸振興会の支部のなかで、初めて吾平支部が平均反収1位の団体賞を受賞されました。今作より新規就農希望者1名が新たに研修生として仲間入りし、現在24名の部会員となり互いに切磋琢磨しながら、所得向上・経営安定に取り組んでいます。

水稲部会においては、昨今、イクヒカリの1等米比率の低下や反収減少により全国的に高温耐性品種への転換が進んでいることから、技連会の作物部会を中心に視察・協議を重ねてきました。先般の水稲部会総会において、令和8年産より「なつほのか」への品種転換が承認・決定されました。

当J A・J Aグループ鹿児島は、日本の食糧基地として、食と農を基軸に食料安全保障の強化を図りながら、コスト抑制対策、安心・安全な地元農畜産物の安定供給・販売促進を図り、地産地消・国産国産のPRを強化してまいります。今後も継続的に国・県への農政運動等の要請活動を通じて、次期食料・農業・農村基本計画において、着実な支援・対策等に努めてまいります。

今後も「信頼される元気なJ A」をめざし

て、全役職員・従業員等と英知を結集し、相互扶助の精神で団結・挑戦し続け、農家組合員・行政・関係機関と連携のうえ、持続可能な農業・農協経営の確立を図ります。

また、「農業振興なくして、地域の発展・未来はなし」との思いで、農業振興を柱にJ A産地づくり10年ビジョン・自己改革の進捗管理を徹底し、「現場主義」で「対話と考動」を実践のうえ、農家組合員の所得向上、地域の農業振興・地域活性化のため、全力で前向きに取り組んでまいります。

来年は巳年です。新年が皆様にとりまして、「明るい未来へ成長・飛躍する年」となることをご祈念申し上げます、年末のあいさつとさせていただきます。



代表理事常務(経済・管理)

緒方 初男



代表理事常務(信用・共済)

餅原 敏郎

第28回JA鹿児島県大会



JA綱領の唱和をする
萩崎 宮農企画課長



第28回JA鹿児島県大会が、11月1日（金）鹿児島市の川商ホールにて開催され、当JAからは組合員・役職員37名が出席しました。

JA県大会は、鹿児島県農業協同組合中央会が主催となり県下13JAが集い「協同組合意識を高揚して、県下の農業協同組合の共通の意思を決定し、これを内外に表明する」ことを目的に、3年に1回、開催されています。

今年のJA県大会のスローガンは、「協同で育む食と農の未来」（人的資本が支える地域・組織・事業）として、将来にわたって安心・安全な国産農畜産物の安定供給を実現するとともに「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に総力を挙げて取り組んでいくことが決議されました。

また、人口減少・高齢化が進む地域社会において、農業と地域の結びつきの再構築と、安心して生活することができる地域インフラ機能を提供し、「地域活性化」に貢献していくことが求められています。

そのようななか、協同組合として事業と地域の持続可能な発展に貢献できる組織をめざし、中長期的な視点に立って組合員・地域住民の期待に応える施策を確立するとともにその実現に向けJAグループの意思結集を図ることをめざすための、大会議案、具体的実施策が決議され承認されました。

当JAはこれまでも、様々な形でSDGs（持続可能な開発目標）に貢献しており、今後も農業づくり・くらしづくりを中心に活動し、農業・農村・地域社会の発展に努めてまいります。

11月2日（土）には、鹿児島市の県政記念公園において「アグリ博2024」が開催されました。当JAからも、地元の農畜産物や加工品等の販売促進を実施しました。



認定農業者と語る会

11月26日(火)JA本所2階会議室にて、令和6年度「認定農業者と語る会」が開催されました。会では、自己改革重点取組事項の進捗状況等について報告があり、その後、意見交換会が行われました。

《意見・要望》

Q 農協経営については、Aコープの立て直しが喫緊の課題だと考えるが、最近新聞等で目にした農林中金の約2兆円にも上るといふ欠損金の影響がそれぞれの農協にもあつて、それどころではなくなるのではないかと思つているが、実際はどうなのか。

【回答】

A 農林中金の決算の欠損金見込みについては、最大で約2兆円ということだ新聞報道等でもございました。しかしながら、農林中金の欠損金は、低利回り資産の売却に伴う一過性のものでありますし、自己資本比率は健全な水準が確保されていることから健全性に問題はないと報告を受けています。

また、当JAが農林中金に外部出資している額は12万円ということで、直接的に経営に影響を及ぼすようなことはございません。

Q 購買課で取り扱つている土壌消毒剤のビートルムの価格について、当JAは約1万5千円で、隣のJAは約1万4千円ということで、1,056円の差がある。

また、商系になるとそれよりもさらに安く約1万2千円で購入できる。経済連という大きな組織で一斉仕入を行い、低価格で農家に提供するのがJAの役目だと思つが、そもそもなぜ隣のJAと価格の差が1,056円もあるのか。

A 農薬の仕入については、経済連仕入を基本とし、商系と価格を比較しながら行つていきます。今後も、近隣JAの価格について調査・確認を行いながら、価格差が生じないように努めてまいります。

Q JA肝付吾平町は未合併JAとしての強みが弱みになってきているのではないかと感じています。仕入価格を安くするためには、どうしても大量に仕入れる必要がありますが、これ

だけ農家・生産者が減少するなかでは、どうしても仕入ロットの問題で限界があると思ひます。JAも何でも農家の言う事を聞いてばかりで、JA経営が厳しくなつてしまつては困るので、半分聞ぐぐらいで良いかと思ひます。今は、それぞれが耐える時期にきているのではないかと思ひます。また、今後いろいろな形で協力していければと思ひますので、ぜひ単独JAとして頑張つていただきたいと思います。

Q 現在、施設園芸でピーマンを作付けしており、部会で研修生も1名受け入れてるところです。その研修生がいざハウスを建築しようとした時に、新品のハウスはもちろんですが、中古ハウスでもさほど変わらないぐらいの費用が掛かつてしまい、それが新規就農者の足かせとなつてしまつています。そういった資金の面を市・県・国といったところへJAから働きかけをしてもらいたい。

A 先般も、県下13JAの組合長で、JAグループ基本農政確立全国大会へ中央要請に行つてまいりました。今回は、次期食料・農業・農村基本計画及び令和7年度農業関係の予算

等に関するJAグループの重点要請として、食料安全保障の確保や生産資材の高騰対策等について要請してまいりました。また、鹿屋市へも市長・市議と語る会等で、ハウス資材の支援等についても要請しています。今後も引き続き、生産資材の高騰対策や新規就農者への支援も含め、行政等へ要請してまいります。

Q 今回、畑に農協堆肥を入れましたが、病気も入らずに収量も上がり非常に良かった。今後も利用をしていきたいと思うが、やはり価格が高いのがネックである。特に、大量に利用する農家と、少ししか利用しない農家の価格が同じなのはいいかなものかと思うので、検討していただきたい。

A 大口値引きの対応については、今後、検討・対応させていただきます。

Q 畜産経営については、飼料の価格高騰、枝肉価格の低迷と非常に厳しい状況が続いている。

今後は、複合経営も視野に入れ取り組んでいきたいが、実際の作物作ればどれぐらいの収入が得られるかなど、ある程度具体的な

シミュレーションを示していただきたい。

A JA産地づくり10年ビジョンの中でも鉄コンかぼちゃんなどの、可能な限り手を加えることなく作付けができて、収入が見込めるような作物を検討しています。今後も、複合経営について、産地づくり10年ビジョンも含めて、様々な作物を検討し提案してまいります。

Q 農家とJAはお互いが助け合える関係であるべきだと思う。農家が強くてもいけないし、JAが強くてもいけない。そのためには、農家とJAで働く方が対等（ウインウィン）で話せる人間関係の構築が重要であると思う。人間関係が構築できていれば、多少価格が高くてもJAで品物を買おうと思います。今、それができていないと感じる事を挙げれば、相談や質問をした時の回答が無いことがあります。こちらから尋ねないと回答がありません。やはりそれでは良好な人間関係、信頼は生まれなと思います。

A 現場主義で組合員等との対話と考動を実践し、報告・連絡・相談等の指導を徹底してまいります。

Q 現在、神野地区もそうですが、あちこちに耕作放棄地が点在しています。農協の方でどうか対策は打てないのでしょうか。

A 先日の市政報告会でもありましたが、鹿屋市は黒羽子観光農園活性化計画等の市民農園を検討しています。耕作放棄地については、行政と連携したなかで、対応を検討してまいります。

Q 鳥インフルエンザ対策では、毎回JAより消石灰を配布していただき、とても助かっています。現在、私たち養鶏農家は全農と直接取引を行っていますが、全農といった大きすぎる団体相手では、私たち農家の声が無視されているのではないかとこの思いがあります。農家の意見を届けるためにJAにも間に入ってもらい対応いただきたいです。

A 他JA・経済連と連携し、全農へ意見を届けてまいります。



必見作物ハイライト

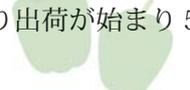
なす

定植後は順調に生育し、9月中旬より出荷が始まりました。
面積 1.24ha、販売数量 161t を目標に栽培管理に取り組みます。



ピーマン

9月の異常高温や定植直後の台風の影響もありましたが、生産者の努力により順調な生育でした。しかし、10月の長雨量天により、一時期着果不良が発生しました。10月上旬より出荷が始まり5月末まで面積 6 ha、出荷量 930t を目標に栽培管理に取り組みます。



かぼちゃ

12月6日から秋かぼちゃの出荷が始まりました。面積 2.6ha、出荷目標 31t を目標に出荷予定です。台風 10号により一部欠株が発生したものの生育は順調でしたが、10月の長雨量天による病害の発生と害虫の異常発生もあり、やや小玉と品質低下がみられます。



さつまいも

でん粉原料用かんしょは面積 7.61ha、出荷量約 147t、反収約 1.9t となりました。
病害等の発生はなかったものの、つるボケが発生した圃場があり、収量減となりました。



子牛せり市成績



<単位：円>

	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
10月 子牛セリ	めす	27	284	604,000	249,000	411,185
	去勢	48	301	771,000	192,000	493,042
	合計	75	295	771,000	192,000	463,573
11月 子牛セリ	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
	めす	40	272	634,000	160,000	428,825
	去勢	42	299	802,000	22,000	548,262
	合計	82	286	802,000	22,000	490,000

毎月、子牛せり市が開催される週の平日の5日間、母牛用飼料と一般ふすまの特売実施中!

畜産振興会 肉消費拡大バーベキュー大会



11月13日(水)、吾平町家畜集合指導センターにて J A 肝付吾平町畜産振興会が、子牛価格が低迷するなか、「みんなで食べて生産者を応援しよう」と、肉の消費拡大と会員の親睦を図ることを目的に、新たな取り組みとして『肉消費拡大バーベキュー大会』が開催されました。



今回、使用された牛肉・豚肉・鶏肉等のお肉は、管内で生産・肥育されたものを使用しました。参加者は、「自分たちも消費者なので、家族みんなで肉を食べて消費拡大につなげていきたい」と話していただきました。

これからも、会員相互の親睦を深めながら、本町の主幹作目である畜産の維持拡大と商品性向上を図るため、関係者一丸となり消費拡大に努めてまいります。



第44回美里あいら農業祭



11月10日（日）、コミュニティセンター吾平振興会館にて、第44回美里あいら農業祭が開催されました。当JAでは、青年部美里会とともに地元農畜産物の黒牛・黒豚・黒さつま鶏・なす・ピーマン等の販売を行いました。

特に、地元吾平産牛肉1頭買いの販売促進は、和牛価格が低迷しているなか高級品に位置づけられている牛肉は、物価高騰等による消費者離れが懸念されるなかで消費拡大・消費者理解促進等のPR活動にもつながりました。

農業祭は、豊かな実りに感謝し、地域農産物の宣伝と消費拡大を図るとともに生産者と消費者の交流を通じて、生産者の生産意欲の向上と消費者の農業・農畜産物への理解を深めることにより農業振興・地域経済の活性化を図ることを目的に開催されています。

イベント会場では、お楽しみ抽選会・鹿児島黒牛牛肉販売・たまごのつかみ取り・農畜産物のPR抽選会・農畜産物の即売・重量当てクイズ等、約2,000人の来場者の皆様に楽しんでいただきました。

農業祭式典での表彰者は次のとおりです。



* 産業経済功労者表彰

前田 昭紀さん・東桂木 利美さん・(有)金沢建設代表取締役 金沢 隆志さん

* 産業経済永年従事者表彰

前村 勝義さん・河路 清人さん・有嶋 南海雄さん・田畑 ユミさん

* 畜産共進会功労者表彰 永山 克之さん

* 「あいら一番」認定者

(株)中野ファーム代表取締役中野 喜作さん・永山 祐輔さん・中原 好郎さん・萩崎 浩利さん・大田 直也さん・城ヶ原 厚己さん・角野 善浩さん・大野 慎也さん・永山 裕太さん・池田 政人さん・山元 守さん・松野 好子さん



肝属肉用牛女性部連絡協議会 親善スポーツ大会

11月11日（月）晴天のなか、かのやグラウンド・ゴルフ場にて、約55名が参加しての肝属肉用牛女性部連絡協議会親善スポーツ大会（グラウンドゴルフ大会）が開催されました。



吾平町肉用牛女性部員

吾平地区より8名の肉用牛女性部が参加し、各地区の女性部員と親睦交流を深めることができました。

参加者は「楽しかったです。グラウンドゴルフは、健康に一番いいです。」と話していただきました。

成績 個人の部 1位：前村 とみ子さん
団体の部 3位：吾平地区

JAところSTGs (農業後継者を対象とした育成) 修了生視察受入



ようこそ!! JAところSTGs修了生の皆様

11月19日(火)北海道北見市のJAところの20～30代の農業青年10名と事務局1名で、「地域農業を支える担い手の育成のためには、変わりゆく農業情勢や様々な環境変化に対応できる情報収集能力や、10年後、20年後の将来を見据え、地域農業を担う人材の育成」を目的に、当JA・JA青年部の組織概要や協同組合大学の取り組み内容等について意見交換会に来農されました。

今回2回目の視察受入れで、昨年はJAところの川上組合長ら役員が訪れました。

会では、畠添組合長が、「持続可能な農業・農協経営の確立を図り、食と農を基軸に共に新時代を築いていきましょう。」とあいさつしました。

当JAの第2期協同組合大学・青年部組織の取り組み・新規就農した経緯や就農までの道のり等の充実した意見交換が行われました。

今後も、JAところと情報交換や連携を行い、農家組合員の所得向上を図り、地域に貢献し信頼されるJAを実現します。



JA肝付吾平町 女性部交流会



11月28日(金)JA女性部交流会が開催され、部員・関係者約40名が参加しました。

交流会では、堀之内 節子部長が、「たくさんの部員の方々にご参加いただき、ありがとうございます。今夜は、据え膳下膳で常日頃の疲れを癒してください。」とあいさつ。参加した部員からは、「このような交流会を開催してくださりありがとうございました。」と喜びの声を聴くことができました。

JAをより拠り所に「女性パワー」を感じることであった交流会でした。

令和6年も残り僅か、新しい年になる2025年も女性部の皆さんにとって良い年でありますように…



JA女性部の皆さん

新たな新ごぼうの栽培体系の確立へ

倉ヶ崎忠さんは、農業歴 40 年で、ごぼうを育てて 15 年目になります。本年度は新たな取り組みとして 10 月に播種し、11 月により不織布を被覆した、新たな新ごぼうの栽培体系の確立を図るとともに、最近課題となっている発芽不良の改善に向けて、播種の深さについても実証しています。

10 月上旬に 10a 播種をし、畝を 1 条蒔き区、2 条蒔き区と 2 通り作り、さらに播種の深さを 1.5cm、1 cm、8 mm と 3 通りに分け、今後、発芽率・生育・収量の調査予定です。



倉ヶ崎 忠さん (角野班)

令和 5 年度 水稻部会総会

11 月 27 日 (水)、水稻部会総会が部会員・関係機関約 40 名出席のもと開催されました。

福元 康光部会長が、「4 月の日照不足により 1 割から 2 割の減収となりましたが、これからも生産者が求める『安心・安全・美味しい』米づくりを継続していきましょう」とあいさつがあり、畠添組合長は、「今年は、全国的に米不足の状況となり、米価格は近年になく高騰しています。早期水稻イクヒカリの 1 等米比率の低迷や減収により、高温耐性品種への転換が進んでおり、技連会作物部会を中心に検討してまいりました。令和 8 年産早期水稻より、「なつほのか」への品種転換の審議をお願いします。」とあいさつしました。

総会では、生産意欲を高めるためには、農家所得の向上が不可欠であり、その対策として、イクヒカリに比べ高温に強く、収量性も高い「なつほのか」への転換が協議されました。第 1 号議案から第 4 号議案まで承認され、令和 7 年度は「なつほのか」の周知期間とし、再来年の令和 8 年に全面転換することが決定されました。

総会終了後は、部会員の親睦・交流会が開催されました。

吾平町肉用牛老いどんが倶楽部



福山町老いどん会



肝付町高山馬頭神さあ会

3 地区 合同研修・交流会

11 月 25 日 (月)、志布志湾大黒リゾートホテルにて、福山町・肝付町・吾平町の 3 地区が集まり約 90 名参加のもと、合同研修交流会が開催されました。

吾平町肉用牛老いどんが倶楽部は、70 歳以上の肉用牛飼養農家をもって組織されており、肉用牛を生き甲斐として飼育して、親睦と融和をもって健康で豊かな老後をおくりながら、地域畜産振興に貢献しています。

当日は、JA あいら 畜産部 東條参事による『農業としての肉用牛をもう一度見直そう』をテーマに研修が開催されました。

その後、3 地区の懇親会が開かれ、各地区の会員と情報交換・親睦交流を深めました。

ピーマン部会現地検討会



検討会の様子

11月19日(火)中名主 望さんと大迫 真さんの圃場にて、現地検討会が開催されました。

営農指導員からは、整枝・主枝更新、肥培管理や温度管理、病虫害対策について説明がありました。

ピーマンの出荷は、10月上旬から翌年5月まで出荷されます。

今年は害虫の発生が多く、生産者の皆さんは防除に苦慮されていますが、消費者の皆さんに安心・安全・美味しいピーマンが出荷ができるように取り組んでいます。

J A 肝付吾平町 ふれあい企画旅行 小京都人吉温泉と熊本県南部観光

12月3日～4日の2日間、「小京都人吉温泉と熊本県南部観光」が開催されました。参加者・事務局を含め20名を乗せたバスは、目的地の人吉に向かって走りだしました。車中では、バスガイドの案内に耳を傾けながら、終始参加者の笑い声と笑顔で溢れていました。

1日目は、ひみつ基地ミュージアムや、青井阿蘇神社・永国寺(ゆうれい寺)等見学し、人吉へ、トロツとした温泉で泉質がとても良く癒しの温泉でした。

2日目は、釜田醸造所・水俣病資料館・箱崎八幡神社・甲冑工房丸武を見学しました。

参加者の方々は、夜は懇親会で自慢の踊りや歌の披露があり、親睦交流が図られ様々な場所で写真を撮るなど楽しんでいらっしゃいました。

すべての行程を終え、帰りの車中では、一年分の疲れを吹き飛ばす勢いで歌を歌いながら笑顔で帰路につきました。



箱崎八幡神社



オートパル友の会「ゴルフ大会」



オートパル友の会員の親睦・交流の一環として、11月14日(木)鹿児島鹿屋カントリークラブにて16名参加のもと、第3回オートパルゴルフ大会が開催されました。当日は天候にも恵まれ、皆さんはつらつとプレーされ、珍プレー・好プレーに大盛況の大会となりました。

今後、会員の皆さんに喜んでいただけるよう、様々なイベントを企画いたしますので、会員になって一緒に楽しみましょう。

オートパル友の会 会員特典(対象:町内の方)

1. 年会費 1,800 円で、車検時 3,000 円引き
 2. 年1回の総会時に記念品進呈
 3. 年1回オイル交換 2,000 円割引券進呈
- 問合せ先：オートパル 58-6515



第22回JA杯グラウンドゴルフ大会



11月28日(木)、吾平町多目的広場にてJA杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。今回で第22回目となる今大会は、天候不良のなか22チームで約110名が参加されました。

競技が始まると、各チームの全力プレーで大いに賑わい、悪天候を思わせない素晴らしいプレーが多く出ました。最後はお互いのプレーをたたえ合い、スポーツマンシップあふれる大会となりました。

来年も皆さんの笑顔が見られるよう、楽しい企画を計画いたしますので、多数の方のご参加をお願いします。

☆ 成績 ☆

団体の部 1位 荷掛チーム

個人の部 男性1位

地寄 誠さん

女性1位

木場 みつえさん



Aコープ学習

吾平小学校3年生「店で働く人」

11月15日(金)吾平小学校3年生社会科見学「店ではたらく人」の学習でAコープ見学に23名が来店されました。

働く人の様子や、品物の並べ方・お客さんが買いやすい工夫・普段買い物に行った時には見ることができないバックヤードの見学が中心でした。



3年生

吾平小学校2年生 「もっと仲良しまち探検」



2年生

11月21日(木)吾平小学校2年生7名が、「安全に気をつけ、地域の商店や公共施設を訪ね、そこで働く方の話を聞いたり、お仕事を手伝わせてもらったりすることによって、まちの人の笑顔のためにお店や施設の人がどんな工夫をしているか、発見することができるようにすること」をねらいとしてAコープの探検が実施されました。

ミニディスクロージャー誌

1. ごあいさつ

いつもJ A 肝付吾平町をご利用いただき、ありがとうございます。

当J Aは、地域の一員として、「信頼される元気なJ A」をめざして、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるようリレーションシップバンキング（長期的な信頼関係にもとづく金融業務）の機能強化に向け、取り組んでいます。

皆さま方の当J Aに対するご理解を更に深めていただくため、自主的に令和6年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズ（開示）したものです。

ぜひ、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年11月

肝付吾平町農業協同組合 代表理事組合長 畠添 洋平

2. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	令和6年8月末	令和6年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	16	16	0
危険債権	4	0	4
要管理債権	0	0	0
小計	20	16	4
正常債権	3,754	1,862	1,892
合計	3,774	1,878	1,896

3. 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和6年8月末	令和6年2月末
20.77%	19.30%

（注記）「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）（バーゼルⅢ）に基づき算出しております。

4. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和6年8月末	令和6年2月末	令和5年8月末
貯金	13,972	13,825	13,832
貸出金	3,768	1,875	1,871
預金	10,224	11,870	11,831
有価証券	0	0	0

5. 地域貢献活動

当J Aは、おかげさまで今年で設立76年を迎え、鹿屋市吾平町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当J Aの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としています。当J Aでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいています。

当J Aは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

「みどりチェック」に取り組みましょう！ (環境負荷低減のクロスコンプライアンスについて)

みどりチェック（環境負荷低減のクロスコンプライアンス）とは、各種の補助事業で環境にやさしい最低限の取組を要件にすることです。

みどりチェックは、誰もが取り組める環境負荷低減への「初めの一步」です。

農林水産省では、令和6年度から全ての補助事業等で「みどりチェック」を導入し、環境にやさしい農林漁業のための最低限の取組を、事業申請時にチェックシートで提出し、実践していただくことを要件としています。

令和7年度からは、事業報告時のチェックシート提出と取組内容の確認も始まりますので、「みどりチェック」へのご理解と取組の実践をお願いします。

どうして農林水産業で環境負荷低減に取り組まなければならないの？

農林水産業は環境の影響を受けやすいことに加え、農林水産業自体が環境に負荷を与えている側面もあります。このため、日頃の事業活動の中で新たな環境への負荷が生じないように、7つの基本的な取組を実践することが重要です。「みどりチェック」に取り組むことで、皆様が日頃から環境にやさしい取組を実践されていることを明らかにし、消費者の理解と評価を深めることにもつながります。

「みどりチェック」の7つの基本的な取組

- 適正な施肥 (NPK)
- 適正な防除
- エネルギーの節減 (GAS)
- 悪臭・害虫の発生防止
- 廃棄物の発生抑制・循環利用・適正処分
- 生物多様性への悪影響の防止
- 環境関係法令の遵守

お問合せ先 九州農政局鹿屋駐在所
☎(直通) 0994-43-3222

農林水産省HP「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」はこちらから！

大規模自然災害の増加
地球温暖化による気候変動
農林水産業には環境にいい多面的機能がある一方で、環境に負荷を与えている側面もあります

メタン CO₂

お手持ちのJADDOカードがLINEでご利用いただけます。
カードはJAやAコープなどで発行 入会金・年会費無料

ベンリでおトクなJADDOカードが LINE 連携でますます使いやすく!

LINE友だち募集中!

2024年10月1日～12月31日の間にLINE連携いただいた方の中から抽選で
100名様に 農畜産物3,000円分 プレゼント

さらに 2024年10月1日～2025年3月31日の間にLINE連携いただいた方の中から抽選で
100名様に 3,000ポイント プレゼント
2,000名様に 300ポイント プレゼント

POINT 1 いつでもLINEでポイント確認ができる!
POINT 2 お買い物の際はLINEがカード代わりに!
POINT 3 LINEからJAグループの情報が届く!

まずはLINE友だち登録から!
カメラアプリやLINEアプリで読み取り、友だち登録をお願いします!

JADDOカードに関するお問合せはお近くのJA・Aコープか下記連絡先までお願いします。
☎0120-250-380

JAグループ鹿児島

鹿児島厚生連病院 健康管理センター

人間ドック キャンペーン

応援

キャンペーン期間 令和7年1月～5月

新規受診者 応援キャンペーン

シニアライフ 応援キャンペーン

全年齢対象 ●初めて人間ドックを受ける方
●3年以上受診していない方
※厚生連での受診歴に限ります

対象者 ●人間ドックご希望で65歳以上の方
(受診日時時点で65歳以上)

さらに次年度人間ドックで使えるオプションクーポン 5,000円分進呈
※後日郵送いたします。

受診料金 ※4月のみ
8,000円割引 10,000円割引

受診料金 8,000円割引

さらに当JA組合員10,000円助成制度あり 問合せ：共済課 58-6537

※キャンペーンの重複はできません。

美里吾平倶楽部 新規加入者募集



ご自身で作った農産物を販売してみませんか？地産地消の取り組みとして美里吾平倶楽部では、地元で取れた安心・安全で新鮮な野菜や果実を始め、お菓子やみそ・ジャムなど手作りの加工食品、家庭菜園で栽培した農産物を出荷してくださる方を募集中！

自信作・自慢の味をご自身で設定した価格で売場に並べてみませんか？

★荷受時間

- ・ 8:00 ~ 8:30

★荷受場所

- ・ 第1SS横の集荷場

★出荷先

- ・ Aコープ、COOP、寿サンキュー、MaxValu、おいどん市場、イオンかのやショッピングセンター

★加入条件

- ・ 組合員加入
- ・ 吾平町に居住
- ・ 吾平町に畑・田のある方



問合せ先：営農指導課 販売係
TEL：58-6513



「JAになりすました不審メール」にご注意ください

JAでは「マネロン（資金洗浄）にかかる本人再確認作業」を行っていますが、案内メールの送信やWEBによる回答は実施していません。

（現在は、「郵送・電話・訪問」のみで対応中）

受信メールの内容【概要】

- ・ マネロンにかかる本人確認である
- ・ 本日中に情報登録しないと取引停止する
- ・ 照会先として「JAネットバンクヘルプデスク」とフリーダイヤルの電話番号が記載されている
- ・ 絶対にリンク先を押下したり、照会先に電話したりしないでください。
- ・ 万が一、リンク先に個人情報を登録した場合は、ネットバンクの利用停止や貯金口座（キャッシュカード）の暗証番号変更等を検討してください。

※ 不明な点がありましたらご連絡ください。

JA肝付吾平町 金融共済課（貯金） TEL：58-6538



～Aコープ情報～

「ふれあい積立」始めませんか！

令和7年1月よりAコープふれあい積立金募集！！

1口 2,000円 から（1口500円の商品券が付きます）

- * 1月から積立を始めて11月までの払込期間となります。
- * 11回の積立で12月には満期となりAコープ商品券と引き換えます。
- * Aコープは主婦の味方です。作る人の真心と、食べる人の安心を追求します。身近な暮らしの拠点となるように、なお一層「安心・安全・新鮮」に取り組めます。皆様のご来店を従業員一同お待ちしております。

〈問合せ〉Aコープ肝付あいら 電話58-8711

理事会だより

- ① 第十三回理事会（十月二十八日）
- ① 高額貸出金について
- ① 令和六年度上半期ディスクロージャー誌の発行について
- ② 固定資産取得について
- ① 第十五回理事会（十二月十日）
- ① 職員・従業員等に対する年末一時金支給について



12月～2月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					12/27	28 利用者感謝デー (給油所)
29	30	31	1/1 元旦	2	3	4 利用者感謝デー (給油所)
5	6 仕事始め	7	8	9 年金友の会員デー (Aコープ)	10	11 利用者感謝デー (給油所)
12	13 成人の日	14	15	16 年金友の会員デー (Aコープ) ふれあい訪問日	17 オートバル友の会視察研修	18 利用者感謝デー (給油所)
19 Aコープ・オートバル・ 第1SS店休日	20	21	22 子牛せり市	23 年金友の会員デー (Aコープ)	24	25 利用者感謝デー (給油所)
26	27	28	29	30 年金友の会員デー	31	2/1 利用者感謝デー (給油所)
2	3	4	5	6 年金友の会員デー	7	8 利用者感謝デー (給油所)

編集後記

「光陰矢の如し」と云われますが、今年も残すところ、あと僅かとなりました。

今年一年を振り返りますと、元日より能登半島大地震の発生や翌日には航空機の衝突事故などが発生したほか、県内では八月下旬に台風十号の襲来により、農家の方々は台風対策や事後対策等に大変苦労されました。

農業生産現場においても、円安や世界情勢の影響により、肥料・飼料などの生産資材価格の高止まりで農家・組合員に大きな影響が続いています。JAとしても持続可能な農業のため、関係機関と一体となった取り組みを継続的に講じてまいります。

当JAは令和7年も引き続き、地域に貢献し、信頼される組織として歩んでまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日に日に寒さが増してくるのを肌で感じる季節となりました。

体調管理・安全管理には充分留意され、輝かしい新年をお迎えください。





令和7年 年末年始のお知らせ 2025

オートパル【58-6515】

- <<年末>> 12月31日
 午前8時30分～午後5時まで
 <<年始>> 1月1日～2日 **店休日**
 1月3日
 午前8時30分～午後5時まで
 1月4日～6日
 午前8時30分～午後6時まで
 1月7日から通常営業
 午前8時30分～午後7時まで

購買【58-5050】

- <<年末>> 12月29日～31日
 午前8時～午後5時まで
 <<年始>> 1月1日～2日 **店休日**
 1月3日～6日
 午前8時～午後5時まで
 1月7日から通常営業
 午前8時～午後6時まで(平日)
 午前8時～午後5時まで(土日)

Aコープ【58-8711】

- <<年末>> 12月31日
 午前9時～午後6時まで
 <<年始>> 1月1日～2日 **店休日**
 1月3日
 午前9時～午後5時まで
 1月4日～6日
 午前9時～午後6時まで
 1月7日から通常営業
 午前9時～午後7時まで

第一SS【58-6381】 第二SS【58-5454】 農機具・ガス【58-6677】

- <<年末>> 12月31日
 午前7時～午後6時まで
 <<年始>> 1月1日～2日 **店休日**
 1月3日～5日
 午前8時～午後6時まで
 1月6日
 午前7時～午後6時まで
 1月7日から通常営業
 午前7時～午後7時まで

窓口業務【58-6511】

- <<年末>> 12月30日まで
 午前8時30分～午後3時まで
 <<年始>> 1月6日から通常営業
 午前8時30分～午後3時まで

ATMコーナー【58-6538】

- <<年末>> 12月31日まで
 午前7時～午後8時まで
 <<年始>> 1月1日～2日 **ATM休止**
 1月3日
 午前8時～午後5時まで
 1月4日から通常営業
 午前7時～午後8時まで



ルミエール【58-5757】

年中無休・24時間対応

